

INTERVIEW

## フィルハーモニクス ウィーン=ベルリン

Philharmonix Wien-Berlin



# フィルハーモニクス ウィーン=ベルリン

## Philharmonix Wien-Berlin

聴衆を惹きつけるその情熱こそ、ウィーン・フィル、ベルリン・フィルの精鋭達がフィルハーモニクスを結成した理由です。彼らを結び付けているもの、それはクラシック音楽に対する純粋な愛。しかし、世界的に名の知れた7人の音楽家たちがつくり上げたのは、それをはるかに超えるプログラムです。ジャズやラテン音楽、ユダヤの民族音楽、ハリウッドのメロディーやポップスまで、さまざまな音楽を才気溢れる新たな解釈で聴かせてくれます。理論上ではありえないものを巧みに組み合わせ、すべての曲において新しい、今まで誰も聴いたことがない音楽を奏でるのです。ポップスであろうがウィーンの伝統的な曲であろうが、プロコフィエフであろうがチャイコフスキーであろうが、ガーシュウィンであろうがピアソラであろうが、これほどエンターテインメント性にあふれ、エキサイティングでスマートなクラシック音楽が、今までにあったでしょうか。フィルハーモニクスが奏でる音楽は、彼らが所属する世界トップクラスのオーケストラに息づく、音の美学と伝統によって形づくられています。ここに集まったのは数々の賞を受賞し、一流のクラシック音楽コンクールを総なめにしてきたメンバーです。

**ノア・ベンディックス=バルグリー (ヴァイオリン) Noah Bendix-Balgley, Violin**  
カリフォルニア州生まれ。2014年よりベルリン・フィルハーモニー管弦楽団の第1コンサートマスターとして活躍する。ソリストとして世界の著名オーケストラと共演し室内楽演奏にも情熱を注ぐほか、クレズマー音楽(東欧系ユダヤ民族音楽)の演奏と継承をライフワークにしている。

**セバスティアン・ギュルトラー (ヴァイオリン) Sebastian Gürtler, Violin**  
オーストリア出身。曾祖母はオーストリア人と日本人のハーフ。1997年から2008年までウィーン・フォルクスオーパー交響楽団で第1コンサートマスターを務めた。室内楽奏者としての活動に注力し、フィルハーモニクスでは積極的に作曲や編曲に携わる。

**ティロ・フェヒナー (ヴィオラ) Thilo Fechner, Viola**  
ベルリンの音楽一家に生まれる。スイス・ロマン管弦楽団、ミュンヘン・フィルハーモニー管弦楽団を経て、2004年にウィーン・フィルハーモニー管弦楽団のメンバーとなる。ツアー・マネジャーとして、世界中で旅公演を行う同楽団の運営にも携わっている。

**シュテファン・コンツ (チェロ) Stephan Koncz, Cello**  
ウィーン生まれ。ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団から2010年にベルリン・フィルハーモニー管弦楽団に移籍。ヴェルビエ祝祭室内管弦楽団の首席奏者も務め、「ベルリン・フィル 12人のチェリストたち」のメンバーとしてもたびたび来日。作曲、指揮活動も行う。

**エーデン・ラーツ (コントラバス) Ödön Rácz, Double bass**  
ブダペスト生まれ。2009年よりウィーン・フィルハーモニー管弦楽団首席コントラバス奏者を務める。ソリストとして世界の数々の一流楽団と共演し、屈指の超絶技巧と称えられる。録音も多く、ドイツ・グラモフォンからボッテシーニのコントラバス協奏曲をリリースしている。

**ダニエル・オッテンザマー (クラリネット) Daniel Ottensamer, Clarinet**  
ウィーン生まれ。ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団首席クラリネット奏者。ソリストとしても世界中で活躍し、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団首席クラリネット奏者の弟アンドレアス、ピアノのクリストフ・トラクスラーとともに「クラリノッツ」を結成。

**クリストフ・トラクスラー (ピアノ) Christoph Traxler, Piano**  
オーストリア出身。ソロ・リサイタルのほか、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団とベルリン・フィルハーモニー管弦楽団のメンバーとの室内楽、またウィーン・フィルハーモニー管弦楽団のピアノ奏者としても活動する。2022年秋からウィーン国立音楽大学の教授に就任。



ロゼシアター  
on demand

ロゼシアターのさまざまな情報をデジタルコンテンツでお届け！最新情報の一部をご紹介します。

## ～YouTube Vol.10～

2020年にスタートしたYouTube「ロゼシアターチャンネル」では、現在約130本の動画を公開しています。ロゼシアターの主催する市民ミュージカルのほか、市民演奏家によるコンサートやアウトリーチ事業の様子などをお届けしています。



榛葉隆仁 (トランペット) 関さとみ (マリンバ&パーカッション)

## おでかけクラシック

「おでかけクラシック」は、アーティストが施設に向き、目の前で生演奏をお届けする企画です。12月14日に認定こども園で開催したミニコンサートの模様をお楽しみください。



加藤葵 (オーボエ) 渡井綾 (ヴァイオリン)

## おでかけ芸術教室

「おでかけ芸術教室」は、アーティストが小学校に向き、児童の皆さんの目の前で生演奏をお届けする企画です。12月19日開催のミニコンサートの模様をお楽しみください。



チャンネル登録お願いします!!  
YouTube「ロゼシアターチャンネル」



フィルハーモニクスが今年もやってくる。「ウィーン・フィルとベルリン・フィルのメンバーによる世界最高のアンサンブル」というキャッチフレーズに間違いはないが、堅苦しいイメージとは無縁。音楽のジャンルやスタイルを超えて楽しませてくれる彼らの演奏に接していると、私たちは自然と笑顔になる。フィルハーモニクスがどんなアンサンブルなのか、あらためて彼ら七人に聞いた。

※二〇二三年十二月 日本ツアー来日時  
東京会場にて取材

■「客席で踊るのもOK。」

「ニコニコしながら聴いてほしい」

**シュテファン・コンツ**：ベートーヴェンの交響曲も大好きだけど、それだけしかやらないのはもったいない。だから私たちはさまざまなジャンルの音楽を弾くんです。でも大事なのは、エネルギーも情熱もクオリティも、オーケストラで交響曲を弾く時と同じだということ。

**ティロ・ラヒナ**：短くてもクオリティの高いもの、そして皆さんが聴きたいものを選択しています。

**エーデン・ラーツ**：私たちはすべての音楽を演奏できるんです。しかも、ちょっとやさっと演奏できるというのではなく、最高のクオリティ



左から) ティロ、ダニエル、シュテファン、セバスティアン

で、エラそうに聞こえるかもしれません。本当です。

**ダニエル・オッテンザマー**：客席といつも楽しく会話しながらやりたいんだ。僕たち自身も一曲一曲、本当に楽しく演奏しなければ意味がないよね。お客さんと僕たちのあいだのエネルギー。それがいちばん大事だと思うんだ。

**シュテファン**：そう。客席のエネルギーをもらいたいんだよ。じつと静かに座って聴くクラシックのコンサートとの大きな違いはそこかな。聴衆のリアクションを感じながら演奏したいんだ。

**ティロ**：クラシックの音楽会というのはとにかく皆さん静かにしなければいけないと思ってるでしょう？ 楽章間に拍手をしちゃいけないと書いてある場合さえありますよね。でも私たちのコンサートでは、いつ手を叩いていたでもいいし、立ち上がって踊ってくれても構いません。それが私たちのコンサートを楽しむために、とても大切なことだと思っています。だから私たちはステージの上でよく笑いながら演奏しています。お聴きになるみなさんもぜひニコニコして聴いてほしいですね。

二〇二四年の来日にはまた新しい曲を作っています。

■クラシックだけでなく、ビートルズから映画音楽まで、幅広いレパートリーで楽しませてくれるコンサート

**クリストフ・トラクスラー**：映画音楽は子供の頃から大好き。そして今、それがクラシックと同じように素晴らしいと感じるんだ。

**ティロ**：ウィーン・フィルでもジョン・ウィリアムズのCDを録音しましたが、ニューイヤークンサート以上に反響を呼んでいるんですよ。

■結束固い七人の仲間たち

**シュテファン**：この七人は昔からの友だちなんだ。このメンバーでの最初のコンサートは二〇一七年四月、ウィーンのコンツェルトハウス。

**ティロ**：やつてみたらものすごいエネルギーで、それ以来、ずっと一緒にやっています。音楽についてはすごく議論し、時にはケンカみたいにもなりますよ。だけど、もともとが仲のいい友だち同士なので、どんなことでも解決できるんです。

**クリストフ**：音楽家として互いをリスペクトしているから、なんでも話し合えるんだ。

**シュテファン**：どのアンサンブルも同じではないよ。普通ははつきり言い合えないことのほうが多い。ここはファミリーなんだ。

**ダニエル**：本当に家族みたいだよ。大きな声ではつきりと言いつつ、合うこともあるしぶつかり合うこともあるけど、結局いつもいい結果になるんだ。直接言い合えるのはいいことだと思うな。

**ノア**：僕たちは皆、「これでいい、このままでいい」という「絶対」に考えてない。いつもいろんな道を探しながら、つねに自分たち自身が楽しいと思うものをやっていたいね。

**ダニエル**：たとえばオール・シェーンベルクだっけな。なにもしもあらずだよ。もちろんシュテファン

**ノア**：モーツァルトやシューベルトより先に映画音楽からクラシックに入っていく人もいるよね。

**ダニエル**：映画音楽だけじゃない。ステイキングの《イングリッシュマン・イン・ニューヨーク》なんかは、僕たちの《ラデッキー行進曲》みたいなもので、定番だよ。

**ノア**：私たちが演奏して、日本のクラシック・ファンのおみなさんにも有名になったんじゃないかな(笑)。

**シュテファン**：二〇二四年のツアーは、私たちがもともとどんな音楽が好きだったのか、そのルーツを明かすようなプログラムにしようかと話し合っているところなんだ。



左から) ノア、クリストフ、エーデン

やセバスティアンのアレンジだね。

**ティロ**：照明を使ったり、いろんな演出を取り入れていつもいいんじゃないかと考えています。

■日本には必ずまた戻ってきてくれますね？

**同**：もちろん！ご期待ください！

撮影／長橋睦



公演情報

『フィルハーモニクス ウィーン＝ベルリン』

2024年12月10日(火) 19:00開演  
ロゼシアター大ホール

入場料(全席指定・税込)      《チケット発売日》  
一般7,700円                      9月19日(木)10:00～  
学生3,300円                      ※窓口発売は20日(金)  
※未就学児入場不可              10:00～

# EVENT SCHEDULE

## 2024

イベントスケジュール 2024年  
ロゼシアター主催・共催事業のご案内

10月

### 裸足で散歩

日時: 10月5日(土) 開場13:30 開演14:00  
会場: 中ホール  
入場料: (全席指定・税込)  
均一: 6,800円  
※未就学児入場不可



発売日  
WEB: 7月25日(木)  
窓口: 7月26日(金)

共

11月

### 劇団四季ミュージカル 『ジーザス・クライスト=スーパースター』 [エルサレム・バージョン]

日時: 11月9日(土)  
開場17:15 開演18:00  
会場: 大ホール  
入場料: (全席指定・税込)  
S席: 10,000円 A席: 8,000円  
B席: 5,000円 ※3歳未満入場不可



発売日  
WEB: 8月25日(日)  
窓口: 8月26日(月)

11月

### シエナ・ウインド・オーケストラ 演奏会

日時: 11月24日(日) 開場15:00 開演15:30  
会場: 大ホール  
入場料: (全席指定・税込)  
一般: 4,400円  
U18(高校生以下): 550円  
※未就学児入場不可



発売日 WEB: 8月8日(木)  
窓口: 8月9日(金)

12月

### フィルハーモニクス ウィーン=ベルリン

日時: 12月10日(火) 開場18:30 開演19:00  
会場: 大ホール  
入場料: (全席指定・税込)  
一般 7,700円  
学生 3,300円  
※未就学児入場不可



発売日 WEB: 9月19日(木)  
窓口: 9月20日(金)

#### WEB購入手順

- 1 ロゼシアターホームページ <https://rose-theatre.jp> (24時間対応)
- 2 「ロゼフレンドシップ」へログイン ※「ロゼフレンドシップ」への登録が必要です
- 3 公演・座席選択 「座席指定して予約」より座席を選択可能
- 4 支払方法・チケット引取方法 選択 クレジットカード決済 ▶ 会館窓口またはセブンイレブン店頭引取が選択可  
セブンイレブン支払 ▶ セブンイレブン店頭でチケット引取

※車いす席はロゼシアターへお問い合わせください ※発売初日は10:00からの販売となります ※「学生券」は25歳以下の学生が対象です ※購入後の変更・キャンセルはできません

7月

### ロゼこどもサマーフェスティバル ロゼこどもコンサート

日時: 7月20日(土)  
1回目/開場10:00 開演10:30  
2回目/開場12:30 開演13:00  
会場: 中ホール  
入場料: (全席指定・税込)  
均一 500円  
※3歳以上有料、  
2歳以下保護者1名につき1名上鑑賞無料。



前回の様子

発売日  
WEB: 6月16日(日)  
窓口: 6月17日(月)

7月

### ふじ寄席 春風亭一之輔・桂宮治 二人会

日時: 7月22日(月) 開場18:30 開演19:00  
会場: 中ホール  
入場料: (全席指定・税込)  
一般 4,400円  
学生 2,200円  
※未就学児入場不可



春風亭一之輔 桂宮治

発売中  
※販売状況は最新情報をご確認ください

7月

### ロゼこどもサマーフェスティバル ホール探検隊

日時: 7月30日(火) 14:00  
7月31日(水) 10:00/14:00  
会場: 中ホール  
参加料: 無料  
事前申込制



前回の様子

申込み  
7月4日(木) 14時から  
電話予約のみ

8月

### ロゼこどもサマーフェスティバル スタンプラリー

日時: 8月6日(火)  
10:00~14:00 ※スタートは13:00まで  
会場: 展示室・会議室・レセプションホール  
参加料: 無料



前回の様子

予約不要

8月

### ロゼこどもサマーフェスティバル トレインフェスタ

日時: 8月24日(土) 13:00~16:00  
8月25日(日) 10:00~12:30  
13:00~16:00  
会場: 展示室  
入場料: 無料



前回の様子

予約不要

9月

### ユンディ プレイ モーツァルト ソナタ プロジェクト1 ジャパンツアー 2024

日時: 9月28日(土) 開場13:30 開演14:00  
会場: 中ホール  
入場料: (全席指定・税込)  
均一 13,000円  
※未就学児入場不可



ユンディ・リ

発売日  
WEB: 6月20日(木)  
窓口: 6月21日(金)

共

# 音楽の街物語〜音楽の都ウィーン



街にはウィンナ・ワルツが鳴り響き、モーツァルト、ベートーヴェン、シューベルト、ブラームスなど、名だたる音楽家たちが暮らし、ウィーン・フィルハーモニーという世界最高峰のオーケストラを生んだ街、ウィーン。でも、なぜウィーンは「音楽の都」と呼ばれたのでしょうか？歴史をひもときながら、音楽の都の誕生を探ってみましょう。

## ハプスブルク帝国の帝都

ウィーンは現在オーストリアの首都ですが、かつては、ハプスブルク帝国の帝都。その栄光は、ヨーロッパに君臨したハプスブルク家とともにありました。同家の紋章として有名なのが「双頭の鷲」。かつての東ローマ帝国で東洋と西洋をとともに支配することが、鷲



ハプスブルク家の紋章

のふたつの頭の意味ともいわれます。そのハプスブルク家がウィーンを手に入れたのは、二二八二年のこと。同家の神君であるルドルフ二世（二二八〇〜二二八九年）が、二二七八年に、ウィーン郊外のマルヒェルトで、ボヘミア王オタカル二世に勝利したのちのことでした。

## 「要塞都市」ウィーン

「ウィーン」の語源は、ラテン語の「ウインドボナ」。意味は「要塞」です。ドナウ川に近いケルト人の集落がウィーンの起源ですが、この集落を紀元一〇〇年頃にローマ帝国が征服し、

新たな城塞、宿営地が設けられたことから、こう呼ばれるようになりました。では、なぜウィーンはハプスブルク家にとって重要な都市となったのか？下の絵図は、二五四八年のウィーンです。目を引くのは、街の周囲に張り巡らされた「城壁」。この城壁は、一八五八年に当時の皇帝フランツ・ヨーゼフ一世によって撤去されるまで、ずっとウィーンの街を取り囲んでいました。ウィーンの街は、城壁に覆われた「要塞都市」だったのです。

## 「オスマンの衝撃」の影響

では、何から「守るため」の城壁なのでしょう？ 答えは、オスマン帝国。つまり、この重厚な城壁は、オスマン軍の襲撃に備えるためだったのです。十五世紀に東ローマ帝国を滅ぼし、首都のコンスタンティノポリスを征服したトルコ系の多国籍帝国、オスマン帝国は、十五世紀から十六世紀にかけて



1548年のウィーン市街図

のようにしてもたらされたのです。

## 民族の十字路 ウィーン文化の源流

西と東が交わる地点に位置し、多彩な異国民族や文化、音楽が流れる街ウィーン。ここに「民族の十字路」と呼ばれた、ウィーン独特の文化が生まれたヒントがあります。これは、一七八八年に書かれた、あるジャーナリストによるウィーンのレポートです。

「何世紀の間、スラブ人、マジャール人、イタリア人たちに浸され、この街には、もはや純粋なドイツ人の血など一滴もない。ウィーンには、プラハのようなボヘミア人の劇場

があり、イタリア人のオペラ座がある。フランス人やハンガリー人の歌手がおり、ポーランド人のクラブがある。乗合馬車では、時として誰もドイツ語を理解しないため言葉交わすことができない。カフェのなかでは、ハンガリー語、チェコ語、スラブ語、ポーランド語、イタリア語の新聞が置いてあっても、ドイツ語の新聞はひとつもないところもある。ウィーンはドイツ人の街ではないのだ」

そのひとつだったのです。敵国であるトルコの音楽でも珈琲でも、吸収できるものは吸収する。ウィーンがのちに、ありとあらゆる音楽家たちを惹き付け、「音楽の都」と呼ばれるようになった背景には、このような多種多様な民族文化が入り乱れた独特の文化的背景があったからにちがいありません。

浦久俊彦

ありませぬ。

のヨーロッパ諸国にとって、「オスマンの衝撃」と呼ばれる脅威でした。その軍隊は強靱で、勇ましい軍楽隊のリズムを聴くだけで、ヨーロッパの人々は震え上がったといえます。その影響は、モーツァルトやベートーヴェンの『トルコ行進曲』のなかにも刻まれています。

## トルコ珈琲とウィーン

音楽の影響だけではありません。ウィーンは歴史上二度（一回目は一五二九年。二回目は一六八三年）にわたってオスマン軍に包囲され、絶体絶命のピンチに！しかし、そのとき撤退するトルコ軍の置き土産が珈琲豆でした。ウィーン名物となった珈琲文化は、こ



ウィーンに珈琲文化をもたらしたトルコ珈琲



音楽の都のシンボル ウィーン楽友協会

参考文献  
『ウィーン 他民族文化のフーガ』 養庭孝男ほか著、大修館書店  
『音楽都市ウィーン その黄金期の光と影』 A. M. ハンソン著、喜多尾道冬訳、音楽之友社  
Dictionnaire Encyclopédique de la Musique, Université d'Oxford/Robert Laffont

浦久俊彦（うらひき としひこ）  
文筆家、文化芸術プロデューサー。一般財団法人欧州日本芸術財団代表理事、代官山未来音楽塾塾頭、愛知県教育委員会教育アドバイザー。2021年3月、サラマンカホール音楽監督として企画した『ぎふ未来音楽展2020』が、サントリー芸術財団第20回佐治敬三賞を受賞した。著書に『138億年の音楽史』（講談社）、『フランツ・リストはなぜ女たちを失神させたのか』『悪魔と呼ばれたヴァイオリニスト』『ベートーヴェンと日本人』（以上、新潮社）、『オーケストラに未来はあるか（指揮者・山田和樹との共著）』（アルテスパブリッシング）など。最新刊は『リベラルアーツ〜「遊び」を極めて賢者になる』（集英社インターナショナル）。

PICK UP  
ARTIST



優秀賞受賞

# 菊地美月 (きくちみつき)



受賞作品「100 INSECTS」

自分の意志で公募展に応募したのは初めてなので、嬉しかったです。家族がとても喜んでくれました。100匹の昆虫に統一感を持たせたいと思っていたので、審査員のコメントの中に「各要素が関係しあいながら…」という言葉があり、私の考えをわかってもらえたのかと思うと嬉しいですし、これからも頑張ろうと思いました。

作品について解説をお願いします。

私は本当に好きなものは上手に描けなくて、あまり描きたくないものや見たくないもの、気持ち悪いものに対しては逆に刺激されるのか、たくさん描くことができます。昆虫は怖いもの見たさというか、好きじゃないからこそ100枚も描くことができたと思います。

受賞の連絡を受けてどうでしたか。

していますね。

現在、美術系の大学に在学しています。

絵画を専攻していて、今は主に油絵を描いています。この公募展に応募する時、油絵にするかデッサンにするか迷ったのですが、油絵の100号よりもデッサンやカラーシユのほうが自信があったので、この作品で応募しました。先日、五美大展で先輩方の作品を見てとても刺激をうけました。自分はまだまだだなと思って…



※五美大展…女子美術大学、東京造形大学、日本大学芸術学部、武蔵野美術大学、多摩美術大学による絵画・彫刻系の合同卒業 終了制作展

創作意欲を湧き立てるものは何ですか。

色を使うことが好きです。景色を描いた作品に、現実には無い色を加えてみたり、毒々しい色や蛍光色を使ったりします。作品もいろいろあざやかなものが多いですね。どこへ行ってもつい色が目に入ってしまうので、その色に影響されています。具体的にはへみどり(笑)が好きで、例えば森のみどりをどのように表現して、どう見せたいのか考えるのが楽しいです。目についたものを写真に撮って見返して、こういう色いいなと制作に役立っています。

挑戦したいことは何ですか。

抽象的な絵を描きたいです。今までは対象物を見てその通りに描くことが多かったのですが、ぜひ挑戦したいと思っています。今回の同時開催で展示されている平尾早希さんの作品はとても勉強になりました。色のバランスや空気感など、物体として存在しないものを描くことは難しいですが頑張りたいと思います。抽象的な表現ができるようになれば、描くことがもっと楽しくなると思います。

求めるものを貪欲に吸収して、作家としてひと回りもふた回りも大きくなってほしいと思います。



表彰式の様子

次回開催時に、個展開催予定

# ユンディ・リ Yundi Li



©Marco Borggreve

世界的に活躍する「アーティストのひとり」ユンディ・リさん。今年「YUNDI plays MOZART THE SONATA PROJECT」Japan Tour 2024」と題し行われるツアーを前に、お話を伺いました。

今回のツアーにモーツァルトを選んだ理由を教えてください。

モーツァルトの作品は、音楽やピアノの文献の中で最も緻密で複雑な音楽作品です。(ショパンの作品と同様に)音楽家の音楽的センスや指の音色のコントロールが試されていると思うので、とても興味があり、新しいプロジェクトとしてモーツァルトを選びました。

好きなモーツァルトの曲とその理由を教えてください。

モーツァルトのオペラ、特に魔笛、フィガロの結婚、そしてもちろんピアノ曲の多くの作品は、彼の音楽がすべてを包み込み、非常に清らかな内面と精神世界を持っているので、私はとても好きな音楽です。

今回ツアーで取り上げる「ピアノ・ソナタの聴きどころ」を教えてください。

この四つのソナタは、モーツァルトのソナタの中でも最も代表的な作品であり、私がモーツァルトの世界に足を踏み入れた証として、モーツァルトのピアノ創作の本質、音色の無限の変化、個性の変容、神性とドラマの表現、つまり音楽の最高の表現力を表しています。そうしたところを楽しんでもらいたいと考えています。

コンサートで気をつけていることは何でしょうか。

一番大事なのは、その場にいられることです。聴衆と一体化し、心から音楽の世界に入り込み、人とピアノが一体感を持てるようになることです。

ピアノの魅力について教えてください。

ピアノの魅力は、無限に変化する音を通して、世界のあらゆるものの光景や人間の知覚を伝えることができることにあります。

ファンの皆さんに一言お願いします。

久しぶりにお会いしますが、このコンサートでモーツァルトの音楽を皆さんと分かち合えることを楽しみにしています。

## 公演情報 YUNDI plays MOZART THE SONATA PROJECT1 Japan Tour 2024

2024年9月28日(土)  
開場13:30 開演14:00

—チケット料金—  
(全席指定・税込) 均一13,000円

※未就学児入場不可

—チケット発売日—  
6月20日(木) 10:00~  
※窓口発売は21日(金) 10:00~

【プログラム】  
ピアノ・ソナタ 第11番 イ長調 K.331「トルコ行進曲付き」  
ピアノ・ソナタ 第8番 イ短調 K.310  
幻想曲 ハ短調 K.475  
ピアノ・ソナタ 第14番 ハ短調 K.457 (W.A.モーツァルト)



**参加者の感想 (一部抜粋)**

☆日常では味わえない楽しさがあった。  
 ☆プロの芸人の動きが間近で見られ、同じ舞台上に立てる機会はなかなかないので良い経験になった。  
 ☆和気藹々としたあたたかい雰囲気でき稽古に参加できた。  
 ☆芸人さんは面倒見がよく場の雰囲気を盛り上げてくれるのでモチベーションを高く持てた。また、見本を見せて貰うなど指導がわかりやすく、楽しく稽古に臨めた。  
 ☆経験者の方も全くの未経験の方がいたりといろいろな方と知り合うことができた。教えてもらうことも一緒に考えることもできて楽しかった。  
 ☆様々な世代の方々と触れ合えた。劇団員の団結力があり終始楽しい雰囲気だった。

ロゼ☆よしもとふるさと劇団  
**【昔々の富士物語】**

作演出：内海仁志  
 殺陣師：いけや賢二

ロゼシアター開館30周年記念 **30**  
30th Anniversary  
 ROSE THEATRE

令和6年3月17日(日)  
 富士市文化会館ロゼシアター大ホール  
**ロゼ☆よしもとふるさと劇団 & お笑い公演**

**出演 (よしもと芸人)**

- 芦澤和哉
- 国崎恵美
- 内海仁志
- いけや賢二
- さこリッチ
- ぼよんぼよん
- ぼよんぼよん
- 岡本昌典
- ふいーばーくん

**出演 (市民劇団員)**

- |       |         |       |      |
|-------|---------|-------|------|
| 天崎ことり | 小笠原凜奈   | 田口悟史  | 山本好子 |
| 荒木田豊  | 岡田恵美子   | 田口瞳   | 横山千絵 |
| 石塚歩   | 鎌野未彩    | 田崎想志  | 横山悠斗 |
| 伊藤碧之進 | 神威アンジェラ | 中村高規  | 和田周也 |
| 岩場香苗  | 川口美帆    | 鍋田美江  | 渡邊祝仁 |
| 岩場紀親  | 菊池彩乃    | 西川有希  | 渡辺能仁 |
| 大貫竜哉  | 志田澄美    | 福島菜津美 |      |
| 大原璃子  | 田口清空    | 村田桜空  | 五十音順 |

ロゼ☆よしもとふるさと劇団は、よしもと芸人と市民公募の劇団員が同じ舞台上に立つ市民参加型企画です。オーディションを経て様々な特技を持つ総勢三十名の市民が集まり、劇団員となりました。月から三月にかけての三か月間、プロの芸人とともに稽古を重ね、三月十七日の本番では多くのお客様から喝采を浴びました。

稽古は、市民劇団員それぞれの個性や特技を生かしたオリジナル台本(作演出/内海仁志)を手に、よしもと芸人と市民劇団員が車座になって読み合わせをするところから始まりました。観客に面白さを伝えるための芸人による指導、芸人主導ならではの楽しい空気感の中で、みんなでの喜びを作り上げます。

市民劇団員は演劇やミュージカル、ダンスなどの文化活動の経験者がいる一方で未経験者も多く参加し、市民劇団員同士の助言、工夫も多く見受けられました。経験者未経験者が一丸となって創出する、富士市ならではの劇団になりました。

本番は、市民劇団員がお客様たちへ、自分たちが感じてきた楽しさや面白さを伝える番です。プロである、よしもと芸人たちが舞台の基礎をしっかり支え、市民劇団員も堂々と稽古の成果を披露しました。

終始笑いの絶えない暖かい舞台で、終演後のアンケートも多くのお客様から好評をいただきました。お寄せいただいたアンケートはフラッシュバック(十三ページ)に抜粋して掲載しているのでそちらもご覧ください。



## ホール利用相談窓口開設のお知らせ

### ホール利用の不安を解決!

令和6年度から「ホール利用相談窓口」を開設しました。ホール利用経験の少ない方や、はじめてホールを利用する方をサポートさせていただきます。



詳細はロゼシアターHPをご確認ください。ご相談は会館窓口、お電話、メールにて受け付けております。

電話:0545-60-2510(9:00~20:00) メール:hall\_support@rose-theatre.jp

## ふじ・紙のアートミュージアム

### 青木一香展

観覧無料

開催期間:7月15日(月祝)~9月16日(月祝)

開館時間:10:00~18:00

休館日

8月19日(月)~22日(木)、9月9日(月)

ロゼシアター休館日に休館

■『半谷学展』6月30日(日)まで

□日程など変更させていただく場合があります。

□最新情報はウェブサイトまたはFACEBOOKをご参照ください。

ふじ・紙のアートミュージアム

〒416-0953 静岡県富士市藤原町1750番地 富士市文化会館ロゼシアター内(1階東側奥)  
TEL 0545-32-6581 FAX 0545-32-6582 <https://www.fuji-paperart.jp>



## プレゼントのご案内

### Aコース 公演チケット1組2名様

対象公演: 劇団四季ミュージカル『ジーザス・クライスト=スーパースター』  
[エルサレム・バージョン]  
11月9日(土) 18:00開演

### Bコース レストラン「ロゼテラス」お食事券(1,000円分) 2名様

■応募方法:はがきに住所・氏名・年齢・性別・電話番号・希望プレゼントを明記し、下記アンケートにご回答のうえご応募ください。

- ① 情報誌を入手した方法または場所
- ② 情報誌で面白かった内容、ページ
- ③ 情報誌またはロゼシアターへのご意見・ご感想

■宛先:〒416-0953 富士市藤原町1750番地  
ロゼシアター「情報誌ロゼ127号」プレゼント係

■締切:9月2日(月)必着

※当選はプレゼントの発送をもってかえさせていただきます。  
※ご応募はおひとり様1件まで(重複がある場合はすべて無効)

## レストラン「ロゼテラス」

### 4月から新メニュー登場!スープ・サラダ付



- ビーフシチューのオムライス 1,780円
- 炭火焼鳥と彩り野菜のオムライス 1,550円
- ツナと木の子の和風パスタ 1,430円
- アスパラとベーコンのアラビアータ 1,450円
- なすとモッツアレラのポロネーゼ 1,480円

◆営業時間 11:00~15:00(ラストオーダー14:30)

◆場所 2階レストラン(ロゼテラス)

◆お問合せ ロゼテラス TEL 0545-60-2727

※当面の間は月曜休店・ランチ営業のみ。  
詳細は「ロゼテラス」ホームページをご覧ください。



# FLASH BACK 2024.2~4

終了したロゼシアター主催事業の様子をお届けします!2024年2月~4月をフラッシュバック!!

## 劇団四季ミュージカル『クレイジー・フォー・ユー』

2月4日(日)18:00開演

- 歌唱力とダンスが圧倒的で引き込まれました。(30代男性)
- とても楽しかったです。踊りがやはり素敵で心が晴れます。(70代男性)
- タップダンスがすごかったです!また観に行きたいと思いました。(10代女性)



## ロゼ・フォークプラザvol.20~FINAL~『伊勢正三・南こうせつ Best Night』

2月10日(土)17:30開演

- シリーズ最後にして最高の夜を過ごす事ができました。素晴らしい20年間をありがとうございました!(60代女性)
- フォークソングと共に青春を過ごした色々な思い出が浮かびました。(70代女性)
- 感動した!音楽でみんながひとつになるって素晴らしい。(60代男性)



## 三枝成彰のレクチャーコンサートクラシックは凄い!vol.2

2月16日(金) 19:00開演

- 音楽家たちの話がきけて人柄にふれて、さらに親しみがわきました(50代女性)
- とても素晴らしい音楽だと思います。心休まるステキな演奏でした。(70代女性)
- フジリテンの皆さんの美しい演奏、音楽愛が素敵でした。(60代男性)



## 第11回 ロゼ富士山こども将棋大会

2月23日(金祝)

- 楽しい時間をありがとうございました。
- すぐに負けてしまい悔しかったです。
- どうぶつしょうぎがおもしろかった。指導対局にまた挑戦したいです。



## 新進アーティスト作品vol.22『Art Generation2024』

3月2日(土)~3月10日(日)

- 若い方の感性が素晴らしい!どの作品も見ごたえがありました(60代女性)
- 同年代の人の作品を見られてとても刺激を受けました(20代男性)
- 美術を愛する方たちのチャンスの場として長く続けてほしいと思います(50代女性)



## 新人音楽家による演奏会『Rosé Nouveau Concert』

3月14日(木) 19:00開演

- すばらしい演奏でした。また聴きたいと思いました。(20代女性)
- 若さ溢れて良いですね。これからの活躍を期待しております。(60代男性)
- 若い方が頑張っているのを見たり聴いたり出来る機会があるのはとても良いと思う(30代女性)



## ロゼ☆よしもとふるさと劇団 & お笑い公演

3月17日(日) 14:00開演

- 初めて吉本の劇を生で見ても、しかも市民参加でとても楽しく、心が温まりました。皆さん輝いて見えました!!(50代男性)
- お笑い芸人さんはもちろん、ふるさと劇団の舞台がとても素晴らしかったです。(40代男性)
- テレビで見えていたお笑いを生で見ることができてとても楽しかったです。たくさん笑って元気が出ました!(20代女性)



## ロゼこどもスプリングコンサート

4月13日(土) 10:30/13:00開演

- 今年で2回目です。2歳の息子も楽しんで聴くことができました。(30代女性)
- 低額なのに楽器の生演奏や手あそびうたなどもりだくさんでとても楽しめました。(30代女性)
- 参加形式の所もあり親子で楽しめました。(20代女性)



## 休館日のお知らせ

7月8日(月)・9日(火)  
8月19日(月)~22日(木)  
9月9日(月)

## 編集後記

新年度が始まり、ロゼシアター主催事業もすでに1公演を実施いたしました。多くの方にご入場いただき、嬉しい限りです。今後の公演もさまざま予定されていますが、どの公演でもお客様に楽しんでいただけるよう、頑張ります!(松)

本誌は5月20日現在の情報です。最新情報はロゼシアターホームページ等でご確認ください。

■ホームページ <https://rose-theatre.jp> ■X「ロゼシアター公式アカウント」@rose\_staff\_fuji ■YouTube「ロゼシアターチャンネル」 ■LINE ロゼシアター【イベント】

